

あさみなみ

令和6年2月1日発行
発行：広島市安佐南区
スポーツ推進委員協議会
発行責任者：会長 中村 靖
編集：広 報 部

第15回 あさみなみっ子 ドッチビー大会開催

令和6年3月10日(日)に第15回あさみなみっ子ドッチビー大会が5年ぶりに開催されます。過去10回の大会では、述べ3,266人が参加した伝統ある大会です。

ドッチビーとは布製のフライングディスクを用いて1チーム13名以下で行う、簡単に言うとドッチボールのフリスビー版のような競技です。ディスクにはクッション性がありフリスビーとは違って、当たっても痛くないので、ケガの危険性が低く、安全なので、大人も子どもも楽しめる競技です。

大会は安佐南区スポーツ推進委員協議会と安佐南区スポーツセンターとの共催で実施しています。子どもが気楽にできるスポーツとして、安佐南区スポーツ推進委員がこれまで普及

活動に取り組んできた「ドッチビー」を通して仲間づくりや子どもたちの健全な育成に寄与することを目的としています。

ドッチビー大会 過去10回参加者数、優勝チーム一覧

大会	参加チーム数	参加者数	役員数	優勝チーム
第1回	24チーム	312人	70人	やまもとどっちび倶楽部
第2回	17チーム	230人	70人	こころA
第3回	21チーム	300人	80人	体東スピリッツ
第4回	20チーム	308人	90人	体ブラックファイターズ
第5回	23チーム	358人	82人	体ブラックファイターズ
第6回	24チーム	359人	79人	おおまち
第7回	19チーム	313人	80人	春日野ストライカーズ
第8回	22チーム	344人	80人	春日野ストライカーズ
第9回	25チーム	379人	80人	春日野バスターズ
第10回	23チーム	363人	80人	山本レンジャーズ
合計参加者数 3,266人(役員791人)				

第29回 広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバル

令和5年10月8日(日)に第29回広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバルが広島広域公園ほか、全12会場で開催されました。天気はあいにくの曇り空でしたが、総参加者数は35,767人で活気のあるイベントになりました。



私たちはスポーツ推進委員は大会の運営・サポートを行いました。8区対抗のスポーツ交歓競技大会、レクリエーション運動会では代表選手が奮闘、熱戦を繰り広げ、安佐南区は総合第4位でした。

さらにスポーツ交歓競技大会のソフトテニスでは原学区、レクリエーション運動会の女子リレーでは安西学区が第1位でした。その他多くの種目がありましたが、その中からいくつかご紹介いたします。

■ニュースポーツ体験

広域公園補助競技場で開催された各種ニュースポーツのうち、バグジー・スパイダーターゲットゲーム・ターゲットマット・バランス迷路・アクティブチャイルドプログラムをスポーツ推進委員で運営を行いました。

【ターゲットマット】ゲームとしてはドッチビーやいろいろなボールを使っているゲームを行うものです。4回投げて合計何点取れるかを競います。(マットに当たったら1点)ご家族連れや競技大会終了後の方々が大勢参加され、昨年より多い総

私たちはスポーツ推進委員は、毎年大会の審判と運営を行っており、ここ数年コロナ禍で大会を開催できずしていましたが、一生懸命頑張っている小学生のために、真剣に取り組んでいます。その一環として去る11月22日(水)と12月14日(木)の19時半から、安佐南区スポーツセンター体育館にて、ドッチビーの審判研修会を行いました。試合開始前の選手整列から後半戦が終了して成績発表するまでの全体の流れと主審、副審、線審等の役割及びルールを学びました。

審判の経験がない新しいメンバーも多く、特に試合形式での実技研修には積極的に挑戦しました。早い動きの中で際どい判定をするケースもありますが、自信を持って行うことが重要だと学びました。

令和6年3月の大会前に、各学区でドッチビー大会が予定されており、積極的に審判をして、スキルアップしたいと思っています。



勢781人の皆さんに楽しんでいただきました。

高得点を狙って何度もチャレンジする子どもたちや楽しく得点を狙う親子など、参加いただいた方にはニュースポーツ体験を存分に楽しんでいただけたと思います。



■レクリエーション運動会

メインスタジアムで開催されたレクリエーション運動会に参加される皆さんに各競技の誘導案内や協議に関する注意事項をスポーツ推進委員が行いました。

ムカデ競争やなわとび等の各種競技には若男女、742人の方が参加されました。私たちも、競技がスムーズに進行し、しっかりと楽しんで帰ってもらえるように努めました。

第15回 あさみなみっ子ドッチビー大会



“スポーツ推進委員はドッチビー大会を全力でサポート”

■ウォークラリー

競技はメインスタジアムをスタート・ゴールとし、チェックポイントでのゲームや途中の課題をクリアしながらゴールを目指し、課題・ゲーム・所要時間の合計点で順位を決めます。

午前の部が54チーム、220名午後午の部が30チーム、105名という多数の参加者がありました。

私たちはスポーツ推進委員はゲームの運営はもちろんですが、コースを外れてしまうチームが無いよう、各チームのチェックポイント通過確認をしっかり行いました。



今回は新型コロナウイルス移行後の初の開催で、参加された皆さんが笑顔で、楽しんでいたことが印象的でした。来年も楽しいイベントになるよう、スポーツ推進委員も一丸となって協力していきたいと考えています。

祇園町民軽スポーツ大会

令和5年10月15日(日)、爽やかな秋晴れのもと、原南小学校で祇園町軽スポーツ大会がベタンクを種目に行われました。

ベタンクは、フランスが発祥の競技で、高齢者から小学生まで幅広い人気があり、比較的簡単に楽しめる。しかもゲーム性が豊かなスポーツです。フランスでは愛好者が60万人を超え、ヨーロッパを中心に50カ国以上の国で楽しまれ、世界選手権も毎年開催されています。日本での競技人口も10万人を超えるそうです。



試合は、2チームが同じ位置から小さなビュット(目標球)に鉄製のボールを投げ合い、より近づけることによって得点を競うゲームです。この鉄製のボールは700グラム前後です。

大会には、12チームの参加がありました。グラウンドで行う競技ですので、グラウンドの小さな凸凹の影響で投げたボールの軌道が狙ったところから僅かに外れます。それも想定してボールを投げるのがとても難しいです。投げられたボールよりもビュットにさらに近いところに投げたり、既にあるボールを弾いたり、投球方法はさまざまです。初心者にはビュットにボールを近づけるのも困難でしたが、県内の大会でも活躍するチームのメンバーの方は、上級者らしい素晴らしい投球をされていました。

私たちスポーツ推進委員もチームをつくり参加しましたが、残念ながら予選リーグで敗退しました。

優勝は祇園Aチーム、2位は長東西Bチームでした。

参加された全てのチームが白熱した素晴らしい試合で大会を終えることができました。

安佐南区民交流駅伝大会

令和5年12月3日(日)第24回安佐南区民交流駅伝大会が、エディオンスタジアム一帯で開催され、39チームの選手たちが一斉にスタートしました。

大会当日の早朝は雨模様でしたが、準備を始める前には雨も止み、盛大に開会式が行われました。

1チーム6人、1〜3kmの6区間、学校・家族・会社・地域などで編成された若者男女がそれぞれの思いを込めて一生懸命走っていました。

中には恐竜の着ぐるみを着て走るチームやお面を被ったり、クラブのユニフォームで統一したり、皆さん、目を引く衣装で登場し大いに盛り上がりました。



受付や記録、式進行の総務部門全般の運営を担当した私たちスポーツ推進委員からも1チーム参加し、18位と健闘しました。

閉会式の結果発表では大きな歓声や拍手が鳴り響き、みんなの笑顔が印象的でした。今大会も皆様の協力があり、大成功で幕を閉じました。



〈大会結果〉

【学区代表の部】

優勝 鹿沙門台学区 大和チーム

2位 祇園学区 陸上部

3位 中筋学区体育協会

【一般の部】

優勝 駅伝大好きファミリー

2位 パンバカパンバーズ

3位 ふたりのあんパン

【パフォーマンス賞】

金賞 伴南ソフトボールクラブ

銀賞 春日野小PTA+1

銅賞 おい、いくぞ、いくぞ!

まだ、いくぞ!

学区スポーツ推進委員活動紹介(大塚・伴南)

令和5年10月14日(土)広島市大塚公民館において、大塚・伴南の両学区スポーツ推進委員4名で公民館主催事業『モルック体験』の講師として参加しました。

実施にあたっては安佐南区スポーツセンターの福本コーディネーターにご協力いただき、スムーズな運営ができました。

公民館においても今年度からの新規事業とのことでしたが、当日は公民館で社会教育実習中の大学生や14名の地域住民の方にお集まりいただきました。



初めてされる方が多かったですが、モルックという競技の親しみやすさから、短い時間ではありましたが、地域内での交流もでき、皆さんにはしっかりと楽しんでいただけたのではないかと思っています。参加者からは「良い運動になった」「また体験したい」などの声をいただきました。

私たちスポーツ推進委員にとっても研修会で学んだ二コーススポーツを地域で体験指導ができたことは、非常に勉強になると同時に有意義な経験となりました。

これからも安佐南区スポーツ推進委員協議会が行っている研修会等の知識を幅広い世代の地域住民の方々にも広めていければと思っています。



安佐南区スポーツ推進委員交流会

【バウンスボール】

令和5年10月28日(土)に安佐南区スポーツ推進委員協議会が、広島市立安小中学校体育館で開催されました。今回は鳥取県発祥の生涯スポーツでもある「バウンスボール」という競技を安地区のスポーツ推進委員が担当して実施しました。



この競技は3人1組のチームで対戦し、柔らかな専用のボールを手のひらで打ち合うという初めてでも簡単にできるスポーツです。バドミントンのシングルコート程度の広さで、ネットの高さが75cm。

サーブはワンバウンドさせたボールを相手の対角のコートへ打ち、レシーブはワンバウンドさせた後、相手コートへ打ち返します。ノーバウンドで打ったり、肩より上から打ったりすると反則になります。ラリーポイント制で11点先取、3セットマッチのゲームです。ほとんどの人が初めての体験でしたが、すぐに試合ができ、楽しく盛り上がりつつありました。

各学区で持ち帰り、この楽しさを伝えていければと思います。



編集後記

年初から大きな災害が発生しました。犠牲になられた方々に謹んで哀悼の意を表します。これまでも様々な場面でスポーツの持つ「チカラ」が被災地の復興に寄与しています。そのことを信じて、一日も早い復興を願わずにはられません。